



宣誓の言葉を述べる大平さん(右)

＝袋井市の静岡理工科大

社会貢献へ学生が決意

静岡理工科大 453人が入学

静岡理工科大(野口博学長)は3日、2019年度の入学式を袋井市豊沢の同大で開いた。学部生442人と大学院生11人が新たな学生生活のスタートを切った。

学生一人一人の名前が呼ばれ、それぞれが大きく返事をした。野口学長は「何にでも主体的に取り組み、『社会人基礎力』を自ら意識的に育んでいくことが大切」と式辞を述べた。

工学部建築学科の大平成耶さん(18)は掛川市で「社会に貢献できる人間となるよう、勉学に励み、さまざまなことに自発的に真摯(しんし)な姿勢で取り組み」と宣誓した。